在住外国人が減災対策など学ぶ

県・富士宮市　50人参加し防災講座

備えの大切さなどを訴える市職員

県、富士宮市主催、同市国際交流協会、富士宮やきそば学会協力の「外国人のための防災講座in富士宮」が19日、富士宮駅前交流センターきららで開かれた。富士宮市内在住の外国人約50人が参加し、地震が起きたときに必要なグッズや減災対策などについて学んだ。

同講座は、県内に在住する外国人が災害時にあわてず避難し、地域でも共助の担い手になるよう県の防災出前講座の一環として開かれた。

同日はポルトガル語とベトナム語を母国語にする子供からお年寄りまで幅広い年齢層が参加。富士宮市の危機管理課職員が講師となり、座学では地震や災害対策について解説した。

職員は「世界で起きる地震の10分の1が日本で発生している」と話し、日本での地震の多さや南海トラフ地震の発生の危険性などを説明。また、「自分の命を守ることを大切にしなければ、家族や地域を守ることはできない」とし、家具の固定や免震対策など事前の備えの大切さ、避難所の生活、「171災害用伝言ダイヤル」などについて説明した。

ワークショップでは、地図を見ながら自分が住んでいる地域や避難所の確認、多言語に対応した県防災アプリ、携帯トイレ、備蓄品などの体験を行い、参加者は地震の際に必要なものなどを積極的に質問していた。

最後にはお楽しみとして富士宮やきそばとアルファ米の調理体験と試食が行われた。

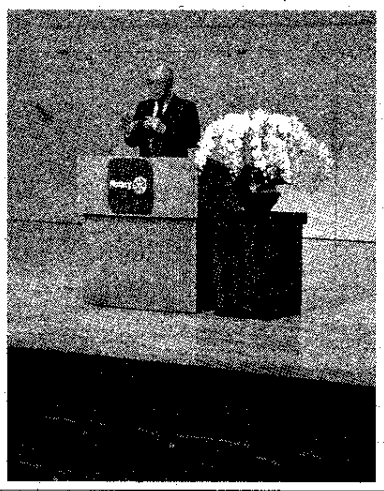
25年前のきょう

○…富士宮市の外国人登録者数は、昨年12月末現在で969人となり、前年同期を9％上回った。国籍別で最も多いのはブラジル人で420人。次いで中国人207人と、前年に比べ35・7％の増となった。

県東部12RCがミーティング

会員が奉仕の心学び交流

記念講演や懇親会通じ


「おもてなしの心」をテーマに講話する力石さん

静岡県東部5市・2町の12ロータリークラブで構成するRI第2620地区第2グループによる「インターシティミーティング」が19日、富士市交流プラザとホテルグランド富士で開かれた。富士山吉原ロータリークラブ（川口哲会長）が主管し、「おもてなしの心～奉仕を学び、親睦を深める～」をテーマにした記念講演やアトラクション、懇親会が催され、12クラブの会員354人がおもてなしや奉仕の心を学びながら交流を深めた。

インターシティミーティングは、地区内グループのロータリアンが一堂に会し、「学びと親睦の場」とするとともに、「奉仕の理想」を実現するための研さんと情報交換の場として行われており、毎年、同地区第2グループを構成する沼津北・富士・富士宮・御殿場・沼津柿田川・裾野・長泉・富士宮西・新富士・沼津西・沼津・富士山吉原の12ロータリークラブが持ち回りで開催している。

同プラザ2階多目的ホールで行われた開会式典で川口会長は、富士山吉原ロータリークラブや富士市、吉原地区、地場産品の紙などを紹介しながら、「われわれ第2グループは富士山周辺市町のロータリークラブで構成している。これからも世界遺産・富士山を主体とし、関係強化を図っていきたい」などとあいさつした。

引き続き行われた記念講演では、トーマスアンド チカライシ㈱代表取締役の力石寛夫さんが「おもてなしの心」をテーマに講話。その後、ホテルグランド富士で懇親会が開かれ、箏・十七弦・三味線・尺八・笛・囃子（はやし）の和楽器アンサンブルユニット「藝学邦楽女史Bbobズ」によるアトラクションを演奏を楽しんだ。

サトウキビを収穫

田子の浦みなと公園で　汁搾る作業も

みなとまち育て田子浦

収穫したサトウキビの汁を搾る会員

NPO法人みなと・まち育て田子浦（村松和欣理事長）は18日、同法人がふじのくに田子の浦みなと公園内で育てているサトウキビの収穫と圧搾汁を搾る作業を行った。19日は汁を濃縮する作業を行った。同活動は地域の活性化と長年、同地区で育てられてきたサトウキビ作りを継承するために毎年開かれている。

収穫作業などには同法人会員ら約50人が参加。小雨の降る中、手際よくサトウキビの茎を切りそろえていった。収穫した茎は2～3㍍のもの約200本で、公園近くの田子の浦漁協に持ち込み、洗浄した後、一本一本搾る機械に入れて圧搾汁を搾った。汁は約200㍑搾れた。

山田衛副理事長は「今年は例年に比べて、茎の丈が長いような気がする。糖度は例年並み」と話した。搾った汁は大釜で煮詰めて糖度40度前後の濃縮液にし、殺菌後保存する。約200㍑の圧搾汁から濃縮液は約30㍑できるという。

濃縮液は、田子の浦みなと祭りや地域の文化祭で黒糖パンに加工し、販売や振る舞いに使用する。

富士宮高校会議所

25日に地域研究発表会

西町レトロ館で

富士宮高校会議所は25日午後2時から、西町レトロ館で「地域研究発表会」を開催する。終了後は、同会議所定例会を開催する。

発表会では貴船小が「地域の問題」（仮称）、富士宮三中が「野菜がよく育つ土は、どんな土だろう」および「海に面していない富士宮市で、海水魚を育てるためにはどうしたらよいだろうか」、富岳館高校富岳特産物研究班が「2030年の富士宮の農業」、富士宮高校会議所が「SDGs実践『マスマス元肥（げんぴ）』を使って、富士宮をマスマス元気に」―をそれぞれテーマに発表する。

定例会では、まちづくりトップランナーふじのみや本舗と吉原彰子さんとの座談会「映画ロケ誘致20年」などを繰り広げる。

車で自転車と衝突し逃走

派遣社員逮捕

富士宮署は20日、過失運転致傷と道交法違反の疑いで富士宮市泉町、派遣社員佐多千鶴容疑者（49）を逮捕した。

調べによると、佐多容疑者は昨年11月26日午後2時30分頃、同市三園平の路上で軽四乗用車を運転し、自転車で自転車横断帯を横断中の市内在住の清掃員女性（66）に衝突。女性を負傷させたにもかかわらず現場から逃走した疑い。女性は頭を打撲し、軽傷を負った。

カルチャー通信

（21日・火）

◇岳南朝日新聞社
▽楽しい暮らしの書（10時～12時）

◇栄道館
▽リフレッシュ体操（10時～11時30分・19時30分～20時50分）▽スポーツ吹矢（13時30分～15時）▽気功（20時～21時）

コミュニティー英会話 富士宮校
生徒募集中　入会金0円
●幼児クラス　●小学生クラス　●中学生クラス
無料体験レッスン受付中！
共働きでも安心。お迎えサービス有り！
来来の国際人を育成する
コミュニティー英会話
Community English School
（財）日本英語検定協会　グループ会場登録校
お問合せ tel.0544-24-9076
富士宮市大宮町10-15 運営：ACC国際交流学院
E-mail：community@acc-college.jp
浅間大社　宮町交番　富士山世界遺産センター　芙蓉堂　セブンイレブン　コミュニティー英会話 富士宮校　富士宮駅

生鮮の穴場！
毎週火・水曜は投げ売りの2日市！
野中のフレッシュ モロホシ
☎(0544)26-2596

パートさん募集
年齢経験 不問
明るい職場です
一緒に働きませんか？
惣菜部 調理補助
9:00～13:00 時給930円～
13:00～17:30 時給940円～
16:00～19:00 時給950円～
モロホシ
☎0544-26-2596
（担当/諸星）

肉のむらまつ 本日休業致します
（火水）コロッケ39円（木）メンチ・唐揚げ・豚こま（金）とんかつ（土日）焼豚特売日!!
自家製国産ローストビーフ698円（土曜日598円）!!
コロッケ48円→39円 昔の値段です!!
大中里784-12
☎(0544) 27-5217

あなたのニュースを
岳南朝日新聞へ